教科名	保健体育	科目	保健	週授業時間	1時間

1、教科書および副教材・参考書

現代高等保健体育（大修館書店）現代高等保健体育ノート（大修館書店）

2、授業の目標および内容

生涯を通じて健康で安全な生活を送るためには、それぞれの段階における健康の課題について理解し、適切に対処する必要がります。そのため思春期や加齢に伴う心身の変化、健康課題について学び、自主的に健康な生活を実践することのできる能力を育成します。また、さまざまな保健・医療活動について学び、適切に活用できるようにします。

個人生活の基盤となる社会の諸問題とそれに対する取り組み、また将来たずさわる労働と健康について学び、個人生活のみならず社会生活における環境づくりについても理解します。

3、試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次　なし	二次　7月	一次　なし	二次　12月	期末　3月
学力試験	第1回　なし		第2回　なし		第3回　なし

定期試験：定期試験は30分、各学期1回の年間3回実施します。

4、課題・補習について

特になし

5、評価の視点

各学期に1回の筆記試験（100点満点）と授業態度・忘れ物・提出物で総合的に評価し、評価点とします。

授業計画

学期	単　元	学　習　内　容	備考
1	3単元 生涯を通じる健康	1、ライフステージと健康 2、思春期と健康 3、性意識と性行動の選択 4、妊娠・出産と健康 5、避妊法と人工妊娠中絶 6、結婚生活と健康 7、中高年期と健康 8、働くことと健康	体育祭（合同体育）の関係で、1学期の範囲が変更になる可能性あり。

2	３単元 生涯を通じる健康 ４単元 健康を支える環境づくり	９、労働災害と健康 １０、健康的な職業生活 １、大気汚染と健康 ２、水質汚濁、土壌汚染と健康 ３、環境と健康にかかわる対策 ４、ごみの処理と上下水道の整備 ５、食品の安全性 ６、食品衛生にかかわる活動	
3	４単元 健康を支える環境づくり	７、保健サービスとその活用 ８、医療サービスとその活用 ９、医薬品の制度とその活用 １０、さまざまな保健活動や社会的対策 １１、健康に関する環境づくりと社会参加	